

行政改革大綱実施計画書

大綱主要項目		事務事業の効率化				
具体的な項目		事務事業の見直し				
実施計画項目		職員提案				
担当課		総務課	関係課			
No. III-1-(3)		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は 数値目標	提案者人数 43人	提案者人数 44人	提案者人数 45人	提案者人数 46人	提案者人数 47人
進捗状況	実績	S	A			
	効果又は 数値実績	提案者人数 44人	提案者人数 40人			
現状と課題						
<p>令和元年度に職員提案制度を大きく改め、以降、毎年度見直しを行いながら提案しやすい制度となるよう努めている。提案数は一定程度あるものの、質の高い提案内容を募ることが最大の課題である。</p> <p>職員自らが各課事業に関心を持ち、創意工夫に満ちたアイデアや発想をもつことを意識し、提案を出すことをためらわない土壌づくりが必要である。</p>						
課題解決に向けた方策						
<ul style="list-style-type: none"> ・審査終了後におけるフィードバックとしての審査理由を明確に示す。 ・提出方法や審査方法等についての見直しを検討し、提案が出しやすい環境づくりを進める。 						
具体的な取組内容						
<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員提案の趣旨に沿った提案内容でないもの（職員の待遇改善等）については、審査対象としない旨を周知し、行財政検討委員会委員の事前審査から対象外とした。 ・行財政検討委員会での検討結果の経緯が把握できるよう、フィードバックをする際には、提案内容及び選定理由等を詳細に掲載した。 						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
<ul style="list-style-type: none"> ・提案者数に関しては目標を上回ることができなかった。また提案件数も令和3年度よりも13件少ない56件であったが、採用数は9名（令和3年度は8名）であった。 ・審査結果において、検討を継続する提案は0件であり、採用・不採用について明確な審査を行った。 						
考察を踏まえての今後の取組方針						
<p>【令和5年度以降】</p> <p>職員提案の本質にあった提案でないものの他に、提案者の所属課に関する提案と思われる提案がいくつか見受けられた。自課に関する提案については、職員提案に挙げることなく取り組むこととしているため、制度周知をより徹底し、提案内容の精度を高める。</p>						